



深沢宏美議員

デマンド交通の町外への乗り入れは

他市町との調整もあり検討したい

問 10月よりデマンド交通
実証運行が始まったが、
高齢化率が3割を超えた那
須町で交通弱者救済となる
交通体系の充実が町民の声
となっているが、会員数と
利用状況は。

企画財政課長 11月30日現
在で登録者数503名、北部が359
名、南部が144名、利用状況は
10月が301名、11月が319名、1
日平均では北部が19・4名、
南部が4・3名です。

問 会員になってもステー
ションが遠く利用でき
ない、分譲地でも増設の考
えは。

企画財政課長 約160カ所の
ステーションを設置、状況
により近くに設置している。
要望を挙げてほしい。

問 運行が1日おきのため
病院の専門医にかかれ
ない。

企画財政課長 利用目的に
可能な限りこたえられるよ
う運行方法を検討したい。

商店版リフォーム助成事業の導入を

事業の効果を検査研究したい

問 長引く不況下、群馬県
高崎市では街中を活気
あふれるものになりたいと、
小さな店が元気になるよう
に、商店版リフォーム助成

制度、店舗の改装、備品の
購入を地元の施工、販売業
者を利用する条件で助成す
る制度を導入、短期間に全
国から視察が行われている

が調査の考えは。
町長 他市町の事例、事業
の効果を検査し、研究して
いきたい。



ワゴン車3台、セダン1台で運営する那珂川町のデマンド交通